227号

環境のひろば

発　行　者／岡山県環境衛生協会
会長　久　山　雅　生

題　字／岡山県知事　伊原木 隆太

ふるさとを
きれいに
しましょう

この広報誌は“ふるさとをきれいにする運動”を推進するために配布しております。



支部だより

岡山支部　渋川海岸で清掃活動とポイ捨て・不法投棄パトロールを実施

玉野市環境衛生協議会

当協議会では、毎年理事以下約 30 名が渋川海岸に赴き、清掃活動を行うとともに来場者にチラシやグッズを配布して「ポイ捨て・不法投棄の防止」を呼びかけています。ごみの回収量は年々減少していますが、これもひとえに地元自治会を始め、市内外のボランティア団体による日々の清掃活動の賜であり、我々の長年の活動がその一助となっていれば幸いに思います。

また、令和７年度からは、全県統一キャンペーン「おかやまゴミ退治大作戦」の啓発活動にも取り組んでいます。渋川海岸で開催される「たまの渋川ビーチサッカー大会」では、関係者による会場周辺の清掃活動が行われており、これに合わせて啓発活動を行うことで、海ごみの問題をより多くの方に知っていただく機会となっています。

今後もこれらの活動を通じて「自分たちのまちは自分たちで綺麗にする」という姿勢を率先して示し、地域の環境美化に対する意識の高揚につなげていきたいと考えています。



支部だより

井笠支部　幅広い世代の環境への関心を求めて

矢掛町環境衛生協議会

矢掛町環境衛生協議会では、環境省の定める環境月間の 6 月に、町民の環境に対する関心の醸成を目的として、「やかげ環境フェア」を実施しています。令和 8 年度は 6 月 27 日（土）に矢掛商店街沿いに位置する、やかげ西町イベント広場にて開催しました。

当日は、海ごみに関するクイズやワークショップをはじめとし、手回し発電機を使用した鉄道模型操縦体験や保護犬の譲渡会等、関係団体による幅広い分野のブースが出展されました。

また、町内唯一の高校、矢掛高校の学生が発案した、古布を用いたリサイクルうちわのワークショップは、特に大きな賑わいを創出していました。

幅広い世代の来場者が楽しみながら環境への関心を育むことができ、地元の学生や環境団体が活動の成果を発揮できる環境イベントを今後も実施します。





倉敷市支部　花いっぱいの美しいまちをめざして

倉敷市環境衛生協議会

倉敷市環境衛生協議会では、倉敷市の美化推進事業として、ボランティアでの花だんの植栽と管理を行っています。この活動は、平成 17 年に開催された晴れの国おかやま国体を機に盛り上がった環境美化活動を引き継いだもので、平成 18 年から徐々に活動を広げ、令和 7 年度は市内の 24 か所で取り組みました。それぞれ、年に数回は季節に合わせて花の植え替えをして、地域に彩りを添えています。草取りや水やりなど普段の管理は非常に大変ですが、「心が落ち着く」「きれい」などとほめていただくこともあり、花だんを見た方々の心を和ませることができればと思い頑張っています。花があるところには、ポイ捨てなどをされにくくする効果もあるかもしれません。

花いっぱいの美しいまち倉敷をめざして、今後も活動を継続していきたいと思っています。



支部だより

新見支部　川ごみ・海ごみ清掃活動

新見市環境衛生協議会

私たち、新見市環境衛生協議会による川ごみ・海ごみ清掃活動についてお伝えします。

令和７年度は、清掃活動として、春のクリーン作戦、秋の不法投棄ごみ一斉清掃を実施しました。

４月に実施したクリーン作戦では、市内全域で市民やタキロンシーアイ(株)岡山工場、新見警察署、新見市役所有志の方が参加し、道路沿いを中心に 1.8t のごみを回収しました。

10 月に実施した不法投棄ごみ一斉清掃では、新見市南部の高梁川沿い（絹掛の滝周辺）で川ごみ回収を行いました。市内でも特に不法投棄ごみが多いところで、新見市環境保全協会、岡山県産業資源循環協会備北支部、岡山県備中県民局新見地域事務所の協力の下、約２時間で 190kg のごみを回収しました。

当協議会は、川・山へのポイ捨てがなくなるよう呼びかけや、ごみにならない商品を買うよう心がけるなど、引き続き環境活動に取り組んでいきたいと思います。





真庭支部　ポイ捨てゼロを目指して－地域に広げる意識と行動

真庭環境衛生協議会

真庭支部では、地域の生活環境を守り、不法投棄（ポイ捨て）を防止するため、引き続き啓発活動に力を入れています。これまで、防犯カメラの設置などによる不法投棄の抑止に取り組んできましたが、持続的に「ポイ捨てゼロ」を実現するためには、地域住民一人ひとりの意識を高め、行動につなげていくことが重要です。

今回は、その取り組みの一環として、街頭にて岡山県海ごみ対策推進協議会が推進する海ごみ削減キャンペーン「おかやまゴミ退治大作戦」の横断幕とのぼりを掲げ、地域の皆さまに向けた啓発活動を行いました。河川や用水路などを通じて瀬戸内海へ流れ込むごみを減らすためには、海だけでなく、私たちの身近な地域からごみを出さない、捨てないという意識を持つことが大切です。



今回は一部地区での活動となりましたが、今後は真庭市全域においても取り組みを展開し、より多くの地域住民に活動の趣旨を伝えていきたいと考えています。一人ひとりの「気づき」を「意識変革」へ、そして「行動変容」へとつなげていくことが目標です。

地域の美しい環境を次世代へ引き継ぐためにも、今後も地域住民や関係団体と連携しながら、不法投棄防止と海ごみ削減に向けた取り組みを着実に進めてまいります。

令和８年度 定例総会を実施

令和８年度の定例総会を５月25日に「岡山コンベンションセンター」で開催しました。

来賓として、正路弘生環境省中国四国地方環境事務所資源循環課長（現・環境省中国四国環境局資源循環・災害廃棄物対策課長）、笠原和男副知事、國重良樹環境文化部長を迎え、盛大に開催されました。令和７年度事業実績・決算、令和８年度事業計画・予算について審議し、承認されました。

また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状の贈呈を行いました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・個人

重実　正徳（岡山市）　西谷　武義（岡山市）　安井　修治（岡山市）　土井　義宏（井原市）　難波　　定（倉敷市）
光田　公美（倉敷市）　平　　利一（新見市）　藤井　住雄（倉敷市）　亀田　紀子（倉敷市）　片岡　由美（倉敷市）

◆清掃事業功労

荒内　良浩（和気町）　坪井　克樹（赤磐市）　妹尾志津子（高梁市）　山室　廣行（高梁市）　山本　浩之（倉敷市）
竹田　賢一（笠岡市）　石井　康夫（福山市）　堀内　政良（倉敷市）　高月　裕之（倉敷市）　柴田　卓士（倉敷市）
鶴田　剛司（倉敷市）　皆木　　茂（美作市）　安岡　浩司（津山市）　内田　修一（津山市）

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・個人

戸田　　榮（新見市）　間野　正之（倉敷市）　内藤　昌幸（倉敷市）　小野　　昇（倉敷市）　山川　喜久（新見市）
河田　長一（倉敷市）　尾藤　壽実（倉敷市）　井上　一義（倉敷市）　小原澤　隆（美咲町）　稲岡　俊幸（美咲町）
黒瀬　正美（美咲町）

◆清掃事業功労

赤沢　悦生（総社市）　乙倉　史明（岡山市）　宮本　明彦（岡山市）　筒井　信夫（岡山市）　川合　宣義（倉敷市）
延原　常浩（瀬戸内市）　中山　稔之（岡山市）　芝田　　智（倉敷市）　東山　雅宏（総社市）　岡井　智之（倉敷市）
三村　和義（高梁市）　小林　勝彦（笠岡市）　天野　　誉（倉敷市）　西島　慎二（笠岡市）　重見　　仁（笠岡市）
福岡　正志（倉敷市）　小烏　　稔（津山市）　佐藤　正臣（美作市）　田渕　康春（津山市）

岡山県環境衛生協会長表彰

◆環境衛生改善優良地区

猿場町内会（岡山市）

◆環境衛生改善地区育成功労

森　　正樹（岡　山）　赤木　義美（岡　山）　山本　泰弘（岡　山）　吉原　一志（岡　山）　坂本洋一郎（岡山市）
内田　猛志（岡山市）　中谷　貞夫（岡山市）　松嶋　　進（岡山市）　山内　和春（岡山市）　川上信一郎（東　備）
中司　英雄（東　備）　橋本尚一郎（東　備）　堀口　満昭（倉敷市）　三宅　　齊（倉敷市）　船曳より子（倉敷市）
髙尾　義輝（倉敷市）　板野　四郎（倉敷市）　金邉　俊三（倉敷市）　吉田　圭子（倉敷市）　原田　一夫（倉敷市）
田上　泰雄（井　笠）　松本　俊正（井　笠）　髙田　　亮（井　笠）　後藤　尚則（津　山）　佐々木幸男（津　山）
山下　　博（津　山）　友廣　　正（津　山）　林田　英行（津　山）　友保　光弘（津　山）　加藤　浩美（津　山）
谷村　健夫（津　山）　池上　隆吉（津　山）

◆清掃業務従事功労

近藤　正和（倉　敷）　岩畦　　茂（倉　敷）　橋本　　洋（倉敷市）　後藤　貴光（倉敷市）　藤井　雅浩（井　笠）
藤原　健二（井　笠）　井上　正樹（井　笠）　生田　卓士（井　笠）　美山　恵汰（井　笠）

（以上、敬称略）

ハッピーおかやま!ごみバスターズ～ごみ活応援キャンペーン～

岡山県環境文化部循環型社会推進課

岡山県では、多くの地域団体やボランティア団体、個人などが地道な美化活動を通じて、清潔な生活環境の保全に取り組んでおり、これら一つひとつの活動を「見える化」するために、平成 29 年度から「晴れの国クリーンアップおかやま」を運用しています。

このたび、「晴れの国クリーンアップおかやま」のさらなる活性化を図るため、ごみ拾いＳＮＳアプリ「ピリカ」を活用した投稿キャンペーンを実施します！

期間中にごみ拾いを行い、「ピリカ」アプリから５日以上投稿していただいた方の中から、抽選で各回 10 名様に素敵な県産品をプレゼントいたします。

皆さまの参加が、きれいで美しい岡山の環境を守る大きな力になります。

ぜひ奮ってご参加ください！

晴れの国 岡山県 × PIRIKA クリーンアップおかやま

【キャンペーン実施期間】

第１回：令和８年11月１日(日)～ 11月30日(月)

第２回：令和９年１月１日(金)～ １月31日(日)

アプリの登録方法やキャンペーンの詳細は、岡山県ホームページをご確認ください。

Pirika

県ホームページ

リチウムイオン電池を捨てるときはご注意ください!!

岡山県環境文化部循環型社会推進課

リチウムイオン電池は、強い衝撃が加わると発煙・発火のおそれがあります。

ごみの破砕工程に混入すると、大変危険です。

全国の廃棄物処理施設で、火災が多数発生しています 🔥🔥🔥

リチウムイオン電池･電池使用製品の判別方法

Li-ion

リチウムイオン電池本体には、リサイクルマークが表示されています。

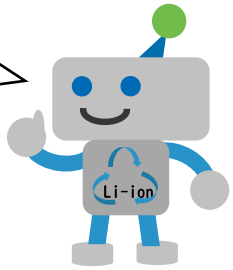
※電池使用製品には表示がなくても、「充電できる製品」や「電源につながなくても動く･光るなどする製品」には、リチウムイオン電池が使用されている可能性があります。

リチウムイオン電池が使用されている製品の具体例



モバイルバッテリー　ハンディファン　ワイヤレスイヤホン　電子たばこ（加熱式たばこ）　充電式掃除機　電動歯ブラシ 電気シェーバー　スマホ、タブレット

- リチウムイオン電池やリチウムイオン電池が入った製品を廃棄するときはお住まいの市町村のルールに従って捨ててください。
- できるだけ、電池を使い切った状態で捨てましょう。
- 電極部分にテープ等を貼って絶縁して捨てましょう。
- 事業活動により排出されるリチウムイオン電池は、処理可能な産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。



一人ひとりができる大気汚染対策にご協力ください！

岡山県環境文化部環境管理課

冬になると、ビルや家庭での暖房により燃料の使用量が増加するほか、気象条件の影響等により、大気汚染物質の濃度が高くなる傾向があります。

私たち一人ひとりが、重ね着などの工夫により過度な暖房を控える「ウォームビズ」や燃料消費を抑えた自動車の運転「エコドライブ」に取り組むことで、発電所や自動車の排ガスが減少し、大気汚染の改善につながりますので、できるところからご協力をお願いします。



©岡山県「ももっち・ういっち」

＜メール配信サービスをご活用ください＞

県では、大気汚染物質である光化学オキシダントやPM2.5（微小粒子状物質）による健康被害を防止するため、高濃度時に注意報等を発令します。

発令情報はメール配信サービスでタイムリーにお知らせしていますので、右の二次元コードからぜひご登録ください。

メールを受信したときは、屋外での活用を控え、屋内へ入るようにお願いします。

スマホから簡単登録は1分！

光化学オキシダント　　PM2.5

特定外来生物にご注意ください！

岡山県環境文化部自然環境課

特定外来生物は、飼養･栽培、保管、運搬、輸入、販売、譲渡、野外への放出などが法律により原則禁止されています。詳しくは、下記のチラシをご覧ください。





（チラシ：環境省）

“浄化槽で守る地域の水と暮らし”

一般社団法人

岡山県浄化槽団体協議会

〒703-8282　岡山市中区平井 1097
電　話 086-276-8585
ＦＡＸ 086-276-9081

公益財団法人　～心も体も健康に

岡山県健康づくり財団

【環境事業】　○飲料水、河川水、排水、浴槽水などの水質検査
○食品検査　○腸内細菌検査
【検診事業】　○健康診断、がん検診など

本　　所　〒 700-0952　岡山市北区平田 408-1
TEL (086) 246-6257（環境部）
TEL (086) 246-6256（保健部）
北部オフィス　〒 708-0016　津山市戸島 634-40
TEL (0868) 28-1132（北部環境企画課）
TEL (0868) 28-2232（北部検診班）
☞ホームページ：https://www.okakenko.jp

目標６：安全な水とトイレを
世界中に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ

～　未来の子供たちへ豊かな地球を　～

公益社団法人倉敷環境検査センターは、浄化槽法はもとより公益法人関係法令の趣旨を踏まえ、公共用水域の水質保全等、県民の生活環境の確保及び公衆衛生の向上に資するための事業推進に取り組みます。

水の好循環で、人・街・自然に豊かな潤いを!

岡山県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人倉敷環境検査センター
会　長　　山　田　英　基
710-0038　倉敷市新田2322-8
TEL（086）426-6841　FAX（086）425-6090

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続き行っていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動等へのご支援をお願いします。

１口１万２千円で、１口から入会できます。希望される賛助会員の方は機関誌「環境のひろば」に広告（掲載料２万円）を掲載することができます。

お問合せ先

岡山県環境衛生協会事務局（岡山県環境文化部循環型社会推進課内）

岡山県岡山市北区内山下２－４－６

TEL.086-226-7307　FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。
(https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html)